



平成27年10月21日

各位

上場会社名 浅香工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 古賀 秀一郎
 (コード番号 5962)
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部本部長 岡田 実
 (TEL 072-229-5137)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,500	80	90	55	5.72
今回修正予想(B)	4,304	11	15	5	0.60
増減額(B-A)	△196	△69	△75	△50	
増減率(%)	△4.4	△86.3	△83.3	△90.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	4,451	81	100	57	5.95

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,000	170	210	130	13.52
今回修正予想(B)	8,800	100	160	100	10.40
増減額(B-A)	△200	△70	△50	△30	
増減率(%)	△2.2	△41.2	△23.8	△23.1	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	8,887	170	192	124	12.98

修正の理由

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や所得・雇用情勢に改善が見られるものの、中国経済をはじめとする海外景気の下振れや円安による原材料の高騰等から景気の先行きは依然として不透明で予断を許さぬ状況が続くものと思われまます。

このような情勢下におきまして、当社は新規販路の開拓とその市場に合わせた製品開発、積極的な営業活動に努力してまいりましたが、昨年9月からの関東地方を中心に降雪準備として売上増となったショベル類の反動減とホームセンター市場における個人消費の冷え込みが影響し、売上高は4,304百万円(前年同期4,451百万円)となりました。

利益面につきましては、コストの低減と諸経費の節減等に努めましたものの、円安による原材料の高騰や主力商品であるショベル類および農具・園芸用品等の落ち込みが大きく影響し、営業利益は11百万円(前年同期81百万円)、経常利益は15百万円(前年同期100百万円)、四半期純利益は5百万円(前年同期57百万円)となる見通しであります。

通期につきましても、新規市場の開拓とその市場に合わせた製品開発、営業力の戦力強化による売上拡大と収益性の強化を図り、全社を挙げて業績向上に邁進してまいりますが、当第2四半期累計期間の業績見込みおよび下期の業績見通しを踏まえ、当初の業績予想を修正させていただきます。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上